

テーマ:

夏野菜「トマト」を育てて、食べよう!

兵庫県
明石市立二見小学校
櫻井 豊子 先生
宮脇 亜季 先生
松下 千代子 先生



この活動の特徴



「凜々子」活用のポイント①

地元JA職員の方に
トマトの育て方講習を依頼し
プロからトマト栽培のコツを学ぶ

「凜々子」活用のポイント②

収穫したトマトを使って
さまざまなトマト料理に加工!
味や食感の違いを発見・体感する

活動のねらい



- 自分たちの手で育てることで、植物の生長や収穫の喜びを感じる。
- 収穫後、自分たちで料理に参加することにより、おいしく食べるだけでなく、自然の恵みに感謝し、命の大切さを学ぶ。

活動の概要と流れ

対象学年 : 2年生 (65名)

教科 : 生活科

実践期間 : 5~10月

時期	学習活動
5月1日	・地元のJA職員の方からトマト栽培の注意点等を教えてもらいながら、畑に苗を植える。
随時	・全員で協力しながら水やり、草取り、観察を行う。
7月12日	・初収穫。人数分に小さく切って味見をする。
7月17日	・栄養士が用意した「トマトジャム」を試食する。
夏休み中	・随時教職員が収穫し、冷凍保存する。
9月3日	・冷凍トマトの皮むきをする。クラスで炊飯器1台ずつ「トマトごはん」を炊いて試食する。放課後、教員がトマトソースを作って、調理実習の準備をする。
9月5日	・「ぎょうざの皮を使ったピザ」調理実習。
9~10月	・収穫したトマトを給食の野菜カレーやチリコンカーン等に使用し全校で味わう。
10月下旬	・畑からトマトを抜いて、後片付けをする。



ここがポイント！取組の工夫と実践の成果

地元JAの方にトマトの栽培指導を依頼。プロの指導により初年度から大収穫！

「凜々子」の栽培は初めてだったので、地元のJAの方にトマトの育て方を教えてもらうことにした。JAの方も「凜々子」の栽培は初体験とのことで、事前に「凜々子」について熱心に調べてくださり、生食用トマトとの違いを教えてもらいながら、苗を植えた。葉に水がかからないように水やりをすること等、子どもたちはプロの方に教えてもらったことをよく覚えていて、世話をする際に確認し合う姿がよく見られた。



梅雨時に尻腐れ症が発生した時もJAの方に見てもらって、カルシウム剤を散布したり水やりの量を減らしたりと対処した。食べ物を育てる大変さを実感するよい機会となった。

ガイドブックを参考に多様なトマトメニュー料理を試食！味や食感の違いを発見・体感する

7月に入るとトマトが色づき始め、夏休み前に何個か収穫できたので、人数分に切り分けて、一口ずつ味わった。席に戻るのも

待ちきれず、その場でパクリ！とかぶりつく姿もあり、全員で初収穫を喜び、味わった。



数日後、栄養士が用意したトマトジャムをクラッカーに乗せて試食した。初めに「何のジャムだと思う？」と問いかけると、「イチゴ？」「赤いからトマトだ！」と声が挙がり教室は大盛り上がり。食べてみるとトマトとは思えぬ味に一同驚き、トマトが苦手な子どもも味わうことができた。



夏休み明けには冷凍保存しておいたトマトの皮むきをした。子どもたちは、水につけると皮がつるりとむける感覚を面白がった。その後、クラス毎に1台の炊飯器で「トマトごはん」を炊いて試食した。放課後には、教師がトマトソースを作って実習の準備を行い、後日全員で「ギョーザの皮のピザ」を作って味わった。



児童の感想文より『わたしは、トマトがきらいだけど、トマトピザはとてもおいしかったです。トマトをそだてた時はとてもたいへんでした。でもおいしいピザをつくれて、うれしかったです(^o^)]

先生から一言！実践を通して

本校には、「二見っ子育て隊」という地域の方の支援体制があり、漁協の方による干しタコ作りや農家の方との田植えや稲刈り、町探検などを行っています。今回初めてJAの方に講師をお願いしましたが、電話をすると快く引き受けてくださり、定植時の指導のほか、困った時にもすぐに相談できて、とても助かりました。

とにかくトマトがたくさん採れたので、まずはガイドブック等を見ながら教師が試作してみて、「おいしかった」「子どもが喜ぶそう！」なメニューを実習に取り入れて・・・と、気付けばいろいろな実習をしていました。ガイドブックに冷凍保存の仕方が載っていたので、収穫したらとりあえず冷凍しておいて、その間にいろいろなメニューを試すことができたのが良かったです。

受賞理由



地元JAのサポートを受けて、「凜々子」初栽培にもかかわらず大収穫！そこから、さまざまなトマトメニューを先生方が試作して、子どもたちが楽しく取り組める実習を次々と展開していきました。先生方のちょっとした工夫や準備によって、栽培～食育までの一連の活動に発展していくようすがわかりやすく、多くの学校で取り組みやすい実践です！